

西宮市展 ~作品募集~

◆◆◆ 作品搬入は6月16日・17日 ◆◆◆

市と西宮市文化振興財団は、「西宮市展」の作品を募集します。「西宮市展」は昭和25年から続く、公募展では最古参の部類となる展覧会です。これまで、松谷武判(昭和35年:洋画第一席)をはじめ、現在も活躍中の作家を多く輩出しているだけでなく、須田剋太、河野通紀、津高一、今竹七郎など著名な作家が審査員を歴任してきたことでも有名です。募集部門・作品規格は右表のとおりです。

※募集要項は、市役所本庁舎1階総合案内所横、市民会館、各支所・市民サービスセンター、公民館などで配布

- 【対象】 15歳以上
- 【出品点数】 1部門3点以内(自作未発表のもの)
- 【出品料】 1作品1500円

【搬入】 作品を6月16日の午前10時~午後5時、17日の午前10時~午後3時に市民ギャラリーへ

【賞】 市展賞(15万円、同財団イベントカレンダーで紹介など)、市議会議長賞(6万円)など、それぞれ各部門1点ずつ。若手奨励賞(1万円。対象は搬入時の年齢が40歳以下の出品者。各部門1点)も設けています



▲昨年の西宮市展賞(洋画部門)受賞作品

入賞作品は市民ギャラリーで展示

6月30日(土)~7月8日(日)に市民ギャラリーで展示。2日は除く。

◇ 西宮市展の部門・作品規格 ◇

部門	作品規格
洋画	90.9mm×60.6mm~194mm×162mm ただし、水彩・パステル・版画は42.4mm×34.8mm以上
日本画	20号~100号。額装
デザイン	グラフィック、パッケージ、インダストリアル、インテリア、ファッション、テキスタイルなど。立体は実物大か縮小で。平面は51.5mm×36.4mm(B3)~150mm×90mm。50字以内の制作意図を添付
書	縦型240mm×60mm以内、横型90mm×180mm以内、方形120mm×120mm以内。枠張りか額装
写真	54mm×87mm以内。組写真は半切もしくはA3ノビで4枚以内(レイアウト図を添付)。パネルまたは額張り(ガラス不可。アクリル可) ※ただし長辺が画面サイズで39.5mm以上
彫塑・立体	200mm×200mm×250mm(高さ)以内。重さは200g(条件により100g)以内。レイアウト図と50字以内の制作意図を添付
工芸	陶芸、染織、木竹工、金工、漆芸、七宝ほか。規格はおおむね彫塑・立体に準じる

※いずれの部門も詳細は募集要項で確認を

市展受賞者はレビュー展へ出品招待

市展賞の受賞者には、受賞作品を「西宮市展賞レビュー展」(11月28日~12月3日に開催予定)へ出品招待します。昨年の西宮市展賞レビュー展では、会期中に延べ400人超の来場がありました。



◀ 昨年のレビュー展

問 西宮市文化振興財団 (0798・33・3146)

事務職(大学卒程度)

今年も全員面接

西宮市職員採用試験

市は、来年4月採用予定の事務職(大学卒程度)を募集します。

第1次試験では、受験者全員に筆記試験と面接を実施します。筆記試験は、「SPI」と「教養・専門試験」から選択することができ、試験日程は種別により異なります(面接の日程は共通)。募集要項は5月10日から市のホームページ(ページ番号:81098883)でダウンロードできます。

【対象】 平成2年4月2日以降に出生した人(学歴不問)

【基本給月額】 21万2290円(22歳大学卒の場合)

※基本給月額は平成30年4月1日現在の額。経歴、給与改定等により異なる場合あり。また、別途諸手当あり

【申込方法】 インターネットで申込(5月10日~6月4日)完了後、申込書①②を6月4日(消印有効)までに人事課へ郵送を ※申込書①に申込完了後に通知された到達番号を記載のこと



ここからも申込可

種別	採用予定人員	第1次試験の日程・会場	
		筆記	面接
事務A-1 (SPI)	合わせて10人程度	6月24日(日)に関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス	7月14日(土)~16日(月・祝)のいずれか1日。市役所東館
事務A-2 (教養・専門試験)		7月22日(日)に関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス	

【他職種の職員募集について】 本紙で次のとおり広報する予定です
▷技術職...6月10日号▷消防職...6月25日号

問 人事課 (0798・35・3549)

野外アートフェスティバル

小学生の詩・フリーマーケット出店者を募集

西宮芸術文化協会などは、10月13日(土)・14日(日)に六湛寺公園で開催する「野外アートフェスティバルinにしのみや~学☆ガク☆まなぶ」で展示する作品や出店者を募集します。

いずれも募集要項で詳細を確認の上、7月13日までに申込を。募集要項は市役所本庁舎1階総合案内所横、市民会館、各支所・市民サービスセンター、公民館などで配布しています。

作品募集~詩のテーマは「学☆ガク☆まなぶ」

◆ **テーマから想像する詩を募集。**
小学生対象。応募作品は全て会場にて展示。

◆ **選ばれた詩はプロの画家とパネルに共作。**
10月13日に、詩を書いた児童とプロの画家など(西宮芸術文化協会会員)が、選ばれた48点を大きなパネルに書と絵で表現。



出店募集~手作り限定!アートフリーマーケット

オリジナル手作りアート作品(絵画・陶器・雑貨・ポストカードなど)や子供対象のワークショップを出店しませんか。

【日程】 10月13・14日

【内容】 各日約20ブース(1ブース200mm×200mm)。出店料無料。市外在住者も可



問 西宮市文化振興財団 (0798・33・3146)

地域で活躍する 皆さんを紹介 No.15

各種スポーツを楽しめる スポーツクラブ21

スポーツで地域の絆を深めたい

●●● 牧野誠一さんに聞きました ●●●

昭和54年にバレーボールを楽しむために体育振興会(現スポーツクラブ21)に加入、59年から体育指導委員(現スポーツ推進委員)として活動を始める。平成19年から樋ノ口スポーツクラブ21の会長。

《身近な地域でスポーツを》

スポーツクラブ21は地域でのスポーツ推進を通して、子供たちの健全育成や住民の健康増進、地域のコミュニティ作りのために設立され、市内に40のクラブがあります。私が所属する樋ノ口スポーツクラブ21(以下、当クラブ)では、16種目を開催しており、世代を超えた交流で、活気ある地域づくりに取り組んでいます。



《住民参加の大運動会を開催》

当クラブの特徴的な取組として、「ふれあい運動会」があります。これは、樋ノ口小学校の運動会に地域住民が一緒に参加するもので、昨年は児童と地域住民で約3000人が集まりました。

今ではすっかり定着した行事ですが、始まりの契機は阪神・淡路大震災でした。当時、地域には新たに転入してくる住民が増加し、地域での交流が希薄となっていました。震災のような災害が起こったとき、地域で助け合うには普段からもっと交流することが必要との思いから、関係機関と協力し、小学校の運動会に地域住民が参加する仕組みを作りました。これからも、ふれあい運動会の

目的である地域の絆の大切さをしっかり伝えていきたいと思っています。

将来的には、当クラブで育った子供たちがアスリートとして活躍し、大人になって指導者として地域に帰ってきて、今度は子供たちを育てる、そういった循環が生まれてくれるとうれしいです。



児童と一緒に地域の住民も運動会に参加

問 地域スポーツ課 (0798・35・3567)